

年 月	事 項（主なる活動など）
昭和32 12	松江市中央公民館が白潟公園に新築され、社会教育の中核として活動がはじまる。
35 7	旧市内の6地区（城西、城北、城東、白潟、雜賀、朝日）に中央公民館の分館の形で学校公民館が設置されることになった。
36 9	朝日公民館の初代館長として 古瀬 康氏が選出され就任された。
37 7	朝日公民館の委員は各町内会・自治会長、教育会、婦人会および朝日小学校の代表者で組織し、活動の体制が整う。
10	第1回朝日町民体育大会が、朝日小学校、朝日幼稚園の共催で開催された。 その他の事業として、朝日敬老会、家庭教育学級を開催
38 7	斎藤市長、市幹部と地元住民との市政懇談会開催
39 10	第2回朝日町民体育大会開催
40 6	朝日地区 町内会・自治会連合会が結成された。
10	第3回朝日町民体育大会開催。今回より、朝日地区をブロック別に分け、タスキの色を決めて競技を行うこととなった。
41	松江市が地方財政再建促進特別措置法団体の指定をうけ、公民館は地区住民の自主的な運営管理を行う、いわゆる公民館運営管理委託制度が順次進められることとなった。朝日公民館においても活動の充実を図るために館則の改正が行われた。
4	朝日地区社会福祉協議会が設立された。
45 9	朝日公民館開設10周年記念式典開催
46 4	朝日小学校の一室を借りて事務室とする。
10	条例設置による公民館として委託運営方式となる。会長に黒澤和夫氏就任
48 7	松江市公民館管理運営規則が全面改正され地区住民代表、各関係機関・団体代表者、学識経験者による公民館運営協議会が設けられた。 公民館設置及び管理に関する条例、同管理運営規則にもとづき、朝日公民館運営協議会規約、同運営規約を制定
12	松江市公民館運営協議会連合会が結成される。
49 10	東朝日町121番地にあった県職業訓練校の移転に伴い、その倉庫を借用して内部を改装し朝日公民館とする。
50 3	朝日体育協会が設立された。これに伴い、これまで公民館が中心になって行われてきた町民体育大会、他の競技大会も公民館体育部事業から切り離し開催されることとなった。
53 8	地元住民の協力によって、1階の土間を床張りとし体育館に、2階には文化室が完成する。



年 月	事 項 (主なる活動など)
54 12	住民よりピアノが寄贈され、ピアノ開きが行われた。
55 6	松江市市民憲章推進朝日地区協議会を設立
56 10	第1回朝日文化祭開催
57 6	第20回記念朝日町民体育祭を盛大に開催
7	公民館に専任職員2名を採用、館長以下3名の職員体制となる。
59 6	朝日地区青少年健全育成協議会設立
61	公民館駐車場を利用して花づくり活動に取り組み、市のコンクールで優秀賞を受ける。
62 4	公民館運営規約、委託料事務取扱い要領の改定を行う。 朝日公民館設備使用規定を定める。
	同和教育推進公民館の指定を受ける。(2年間)
63 6	活動する市民グループ「むつみ会」発足
平成2 3	東朝日町49番地旧ユニコン本社跡地に朝日公民館新館舎が完成し移転する。
4	公民館新館竣工式を挙行
5 4	朝日地域同和教育推進協議会発足
11	白潟小学校と朝日小学校の統合に伴い、第三中学校が朝日小学校跡地に移転することになり、朝日公民館館舎は取り壊されることになった。
	朝日小学校の校舎の一部を借り、仮公民館として移転する。
6 4	ふるさとづくり推進事業の指定を受ける。
	嘱託職員1名が雇用され、館長以下職員4名体制となる。
7 2	新公民館定礎式
3	新館舎が完成し仮館舎より新館舎に移転
4	第三中学校との複合施設である新館舎で活動を開始 竣工式挙行
7	第1回朝日まつり開催
11	第15回朝日文化展開催
8 10	松江市で全国公民館研究集会が開催される。
11	韓国視察団 46名来館
9 7	香川県より視察研修のため12名来館
10 7	第4回朝日まつり開催、三中生が参加
11 6	岡山県教育事務所より視察のため来館 文部省より視察1名
4	児童クラブ発会式
5	「月刊公民館5月号」に、地域と学校との連携－高齢者と子どもの交流－を寄稿
7	県教育委員会教育長より優良公民館表彰を受けた。
11	香川県教育委員会より視察研修のため6名来館
	全国公民館連合会より、朝日公民館における中央幼稚園、中央小学校、第3中学校との連携事業(地域が育てる子ども達)ヒアリング調査
12 10	鳥取県西部地震により公民館前のアスファルト部分が沈下する。

年 月	事 項 (主なる活動など)
14 6	I T講習会 6月～3月、38回開催 市長と語る「朝日のまちづくり」開催 倉吉市より視察
10	静岡県 焼津市東益公民館より視察
16 3	市長と語る「朝日のまちづくり」開催 「ふるさと朝日」（読み物）発刊 ホームページ作成
16	さわやか子ども教室開催
17 6	17年3月、八東郡の7町村との合併に伴い旧市公民館と旧八東郡の公民館の制度の違いから、新たな体制を検討するための公民館制度検討委員会を設けて、その在り方を検討することとなった。同時にブロックの見直しが行われた。
8	全市の公民館が5つのブロックに分けられ、ブロックごとに、地域活動コーディネーターが幹事館に配置された。
12	不審者の子どもに対する声かけ事例が多発し、教育委員会、松江警察署の働きかけで、子どもの見守りなどの住民防犯組織として、地域安全推進員、青少年健全育成協議会が中心となり朝日安心ネット推進協議会が組織された。
18 3	公民館の車が青色回転灯設置車輌として認可され、その車輌を中央小学校の児童に披露。
7	豪雨により朝日地区が水害に見舞われ、豪雨災害対策本部が立ち上げられた。 公民館に2家族被災者収容
9	公の施設に関する制度改正により、指定管理者制度が創設され、公民館運営協議会が指定管理者となる。
19 2	市民学習発表会が各ブロック別に開催され、中央ブロックは市民活動センターで開催された。
7	朝日地区災害本部設立総会開催
20 6	朝日地区防災訓練、公民館に防災対策本部設置訓練が実施された。参加者約100名
21 4	実証！「地域力」醸成プログラム事業実施モデル公民館となる。 事業名は「多文化共生によるまちづくり」
22 2	市長と語るまちづくりの会開催
3	「わたしたちのまち朝日」発刊
4	中央ブロック幹事館となり、地域活動コーディネーターが配置された。
11	文部科学省より第63回優良公民館として表彰を受けた。
11	朝日公民館創立50周年記念式典並びに優良公民館文部科学大臣表彰受賞記念式典を開催（松江テルサ）
23 3	「ふるさと朝日」 - 団体のあゆみ - 第3版を発刊
5	住民よりピアノが寄贈され、ピアノ開きが行われた。
7	青少年部で、中央児童クラブと揖屋児童クラブの松江市・東出雲町合併記念イベントを行った。
7	松江市地区対抗バレー大会で男子の部、女子の部でアベック優勝した。
9	「中央子ども広場」が開設された。
24 6	平成24年度 実証！「地域力」醸成プログラムのテーマ「国際」でモデル公民館となる。
6	子育て支援事業として、ママサークル「わんぱくママ」が発足した。
7	第1回「夏休み子どもフリースペース」（子どもの居場所）を開催した。



年 月	事 項 (主たる活動など)
8	第1回「朝日水燈路」を開催した。
10	松江市民大運動会でBブロック総合第3位、応援第1位となった。
10	朝日地区防災訓練、防災対策本部設置訓練が実施された。参加者184名
25 2	朝日地区まち歩き実行委員会より、まち歩きマップ「松江の玄関 あさひ」を発行した。
4	子育て支援事業のママサークルが「Smileママ」となり、公民館事業になった。
8	ママさんバレーの「朝日クラブ」が全国大会に出場し、内閣総理大臣杯を受賞した。
8	第1回「朝日子ども朝市」を朝日地区青少年健全育成協議会が中心となり、松江市モデル事業として開催した。
9	第50回朝日地区町民体育祭が第三中学校校庭で行われ、「あさひ日本語ひろば」の学習者が体育祭に参加した。
10	朝日地区福祉推進員が地域住民の交流の場として「喫茶あさひ」を毎月第1水曜日に開催することにした。